

未来へ語り継ぐ戦争体験

柳田邦男と中学生の対話

を開催します

総合政策課総務係

☎03-21138

メール sougouseisaku@city.kanuma.lg.jp

本市出身のノンフィクション作家であり、戦時中に鹿沼で空襲を体験した柳田邦男氏と市内の中学生が話し合う、「未来へ語り継ぐ戦争体験」柳田邦男と中学生の対話」を開催します。事業の参加者は、8月5日(金)から8月7日(日)に市の広島平和記念式典派遣事業で広島に派遣された中学生の中から選ばれる予定です。

テレビでは、連日ロシアのウクライナ侵攻のニュースが流れるなど、戦争や平和について、「自分事」として考えざるを得ないこの時代に、講演や対話を通じて、改めて戦争の悲惨さや平和の尊さについて考え、世界の恒久平和を願う声を、ここ鹿沼から発信します。



柳田 邦男氏

プロフィール

1936年、鹿沼市に生まれる。
1960年、東京大学経済学部卒業後、NHKの記者として、原爆被爆者問題、災害、事故などの報道を担当する。
NHK退職後は、現代における「いのちの危機」をテーマに、ノンフィクション作家として活躍されており、平成14年3月25日から「かめまふるさと大使」も務める。

事業 詳細

日時 令和4年11月5日(土) 午後1時30分～3時30分

第1部 午後1時30分～2時20分 柳田邦男氏の戦争体験の講演

第2部 午後2時30分～3時30分 柳田邦男氏と中学生の対話

会場 鹿沼市民文化センター小ホール **費用** 無料

定員 200人(事前予約制) ※定員に達した時点で、募集は締め切ります。

※観覧は事前予約制です。ご希望の方は、10月26日(水)までに、メールまたは電話にて申し込みください。その際、住所、氏名(ふりがな)、電話番号をお知らせください。来場の際は、検温と手指消毒、マスクの着用をお願いします。新型コロナの感染状況等により中止になる場合があります。

主催：鹿沼市 鹿沼市教育委員会 共催：戦争体験を語り継ぐ会 後援：公益財団法人かめま文化・スポーツ振興財団

戦後50年の節目の年に『平和都市』を宣言しています。

平和都市宣言

豊かな水と緑に恵まれた鹿沼市は、先人が築いた誇れる歴史と伝統のあるまちです。私たちは、この自然や歴史や伝統を後世の人々に伝えなければなりません。私たちは、豊かな自然や伝統は、世界の平和なくして守れないことを、尊い犠牲を払って学びました。しかし、今なお世界の各地で、戦争によってかけがえのない多くの命が失われています。戦後50年に当たる今年、私たち鹿沼市民は、非核三原則を堅持し、日本国憲法のある精神である世界の恒久平和を達成するため努力することを決意し、ここに「平和都市」を宣言します。

平成7年8月15日

美術館

国体

地震対策
地域のチカラ

健康増進
戦争体験

文化祭
庁舎

アルバイト
職員採用

総合計画
フラッシュ

市民のひろば

健康

お知らせ

民話めぐり